

## ◆国際交流基金事業

世界諸地域との交流を促進し、北海道の生活文化や産業経済の発展に寄与するため、国際交流基金の運用益により、国際交流団体等が実施する北方圏地域との各種交流事業12件（文化 4、交流 5、スポーツ 2、福祉 1）計349万円を助成した。

### 平成22年度 国際交流基金助成実績

区分	助成対象		助成額 (千円)	場所	時期	内 容
	事業名	主催者				
文化	ノボシビルスク・札幌姉妹都市提携20周年記念音楽交流事業	NPO法人北海道国際音楽交流協会（ハイメス）	300	ノボシビルスク市	6月	ロシア・ノボシビルスク市と札幌市の姉妹都市20周年を記念し、アーティスト6名を派遣。長い交流歴のある国立グリーンカ音楽院との交流コンサートをはじめ、記念式典、ロシア文化祭でそれぞれ演奏し市民との交流を図った。
	TPS「秋のソナチネ」サハリン公演事業	(財)北海道演劇財団	300	サハリン	9月	サハリン州立文化財団から「チェーホフ150周年記念祭」の招待を受け、「秋のソナチネ」の作品を上演。相互理解を深めるとともにサハリン州との学術交流を図った。
	北海道農民管弦楽団デンマーク公演事業	北海道農民管弦楽団	400	デンマーク・シルケボー市	2月	道内の農業関係者でつくる北海道農民管弦楽団が初の海外演奏先としてデンマークを訪れ、現地のアマチュア楽団とのジョイントコンサート、農業学校での演奏会などを開催し両地域の友好親善と相互交流を深めた。
	遊牧の民の調べコンサート講演事業	NPO法人北方アジア文化交流センターしゃがぁ	300	道内各地 (11回)	2月 3月	モンゴル・カザフ民族の遊牧民文化の紹介、異文化理解、国際交流を目的に、小学校、幼稚園、保育園などに赴き、モンゴル民族楽器の馬頭琴やカザフのドンブラ演奏を実施し遊牧民の世界を紹介した。
福祉	ジム・マンディバーク氏北海道交流事業	ジム・マンディバーク氏北海道交流実行委員会	200	札幌市浦河町	12月	社会起業の実践的指導者で米国コロンビア大学ジム・マンディバーク博士を招き、講演会、障害者支援団体経営者や大学研究者とのパネルディスカッションを実施。さらに、社会起業実践者やクライアントとの交流を図り、障害者支援のあり方を学んだ。
交流	サケ学習国際交流カナダ研修団受入事業	北海道サーモン協会	350	札幌市千歳市	5月	昨年度BC州へ派遣した際受入先となり、サケ学習、ホームステイなど共にした中学生を受け入れ、ホームステイを実施し、サケ関連施設における見学・実習や小中学校への訪問などを行い、生徒の国際理解と北方圏交流の促進を図った。
	北海道・ロシア極東交流事業（「市民会議」「青少年体験・友情の船」）	北海道・ロシア極東交流実行委員会	500	札幌市 道内各地	7月 8月	「北海道・サハリン市民交流会議」及び「青少年体験・友情の船」の実施により、北方圏に暮らす人々同士の国際意識の高揚と北方文化の理解促進並びに相互理解と交流促進を図った。
	サハリン・北海道、友好・交流の歴史写真展開催事業	NPO法人北海道日本ロシア協会	200	札幌市	10月	北海道日本ロシア協会設立以来のサハリン州との幅広い交流の活動を道民に紹介するための写真展を開催し、ロシアとの友好親善、相互理解の促進に務めた。
	『FINLAND day's』ムーミンの国から「学べるフィンランド」	NPO法人コンカリーニョ	300	札幌市	11月	北欧フィンランドの文化を紹介するため、写真展、絵本の読み語りやフィンランドの伝統音楽演奏会を開催し、参加者との交流を通して両国の友好親善、相互理解を深めた。
	創造資源開発事業	財団法人さっぽろ産業振興財団	240	上海市 札幌市	11月 ～ 3月	国内外美術家の派遣及び招へいによりそれぞれの地域（中国・上海市、札幌市等）の特徴をテーマに創作活動を行い作品を発表し市民との交流を図った。
スポーツ	第2回アドベンチャーノルディックウォーキングマラソン開催事業	大滝ノルディックウォーキング協会	200	伊達市（大滝）	8月	フィンランドから指導者を招聘し、第1回アドベンチャーノルディックウォーキングイベントを開催し、健康増進に寄与するとともに、広く道民に普及を図った。
	第23回昭和南山国際雪合戦大会開催事業	昭和新山国際雪合戦実行委員会	200	壮瞥町	2月	「雪合戦」をスポーツとして、冬期間の観光振興や地域間交流の促進を図ることを目的に開催。諸外国への普及活動を積極的に行い、年々多くの参加者が集い国際的イベントとなっている。
合 計		12件	3,490			